

## 重点目標一覧表（中間報告調査）

担当部局名 健康こども未来部

### 【令和7年度重点目標】

重 点 目 標	人生100年時代を見据えた子どもや若い世代からの健康づくりの推進	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度	各部局の自己評価
	具体的な重点取組項目（箇条書き）			<input checked="" type="radio"/>
1	<p>① 若い世代が参加しやすい健康づくり事業の推進 (1) 健康づくりチャレンジポイントのデジタル化による利便性向上 (2) 地域企業と連携した働き盛り世代の健康増進 (3) 地域の健康増進事業の再構築</p> <p>④ 子どもの健康づくり支援 保育園運動プロジェクト「チャレンジキッズ」の実施 (5) 若い世代からの健康づくり支援 ア 30歳代若年健診の実施 イ 妊婦無料歯科検診の実施 ウ 歯周病検診の実施</p> <p>② 食育の推進 (1) 広報等を通じた情報発信及び学習機会の提供 (2) セブン＆アイ・ホールディングスとの包括連携協定に基づく官民連携イベントの実施</p> <p>③ 糖尿病等生活習慣病予防の推進 (1) 受診勧奨判定値以上の未治療者への保健指導 (2) 糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づいた保健指導の実施</p> <p>④ 検（健）診の受診率向上強化</p> <p>⑤ こころの健康づくりの推進 (1) 「自殺対策連携会議」によるネットワークの構築 (2) ゲートキーパー研修の実施 (3) こころの健康づくり講座実施</p> <p>⑥ 妊娠期から子育て初期の切れ目ない支援の充実 (1) 妊婦・子育て世帯への伴走型相談支援の充実 (2) 共働き家庭にあわせた参加しやすい産前学級の実施 (3) 産後ケア事業の拡充による産婦支援の強化 (4) 新生児聴覚検査・1か月児健康診査費用助成の実施</p> <p>⑦ 新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた感染症対策の推進 (1) 上田市新型インフルエンザ等対策行動計画の改定 (2) 小児インフルエンザ予防接種費用補助の実施</p> <p>⑧ 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業 (1) 高齢者に対する個別支援 (2) 通いの場等でのフレイル予防の啓発</p>	<p>① 健康アプリ「うえいく」の機能拡充 (2) 健康経営推進事業の実施 (3) 健康推進委員のあり方検討</p> <p>④ 運動指導園児数：延べ3,000人</p> <p>⑤ ア（社保）受診者数：400人 ※（国保）受診者数：300人 イ 受診者数：500人 ウ 20歳受診者数：150人</p> <p>② (1) 広報うえだ、ホームページに掲載 (2) 1回開催</p> <p>③ (1) 保健指導実施者数：500人 (2) 保健指導実施者数：200人</p> <p>④ 医療機関に受診勧奨協力依頼</p> <p>⑤ (1) 1回開催 (2) 修了者20人 継続者60人 (3) 年度中1コース開催</p> <p>⑥ (1) 支援が必要な全妊婦に面談実施 (2) 3割の妊婦の参加 (3) 利用を希望する全産婦へ支援実施 (4) 全対象者へ確実な助成（4月～）</p> <p>⑦ (1) 県計画改定に沿った見直し（3月） (2) 申請件数：対象者の6割（10月～）</p> <p>⑧ (1) 保健指導等実施人数：900人 (2) 実施団体数：150団体 参加人数：10,000人（延べ）</p>	<p>① (1) 6月補正予算にて予算化・9月中にアプリ開発着手 (2) 地元企業との連携による健康経営懇談会の開催（2回） (3) 健康推進委員制度に代わる事業等の検討 今年度での制度終了の決定 (4) 運動指導園児数：延べ1,800人</p> <p>⑤ ア（社保）受診者数：111人 ※（国保）受診者数：77人 イ 受診者数：208人（8月末時点） ウ 20歳受診者数：40人（8月末時点）</p> <p>② (1) 広報うえだ6月号、ホームページに掲載 (2) 8月7日アリオ上田にて開催 参加者数：716人</p> <p>③ (1) 保健指導実施者数：134人 (2) 保健指導実施者数：46人</p> <p>④ 医療機関に受診勧奨協力依頼</p> <p>⑤ (1) 1回開催 (2) 修了者19人 継続者35人（8月末） (3) 今後開催予定</p> <p>⑥ (1) 面談実施者：81人（8月末） (2) 参加者：23.8%（8月末） (3) 利用者数：181人（8月末） (4) 新生児聴覚検査：239人 1か月児健康診査：183人</p> <p>⑦ (1) 改定に向けた計画素案の検討 (2) 要綱制定、広報やホームページ等による実施周知</p> <p>⑧ (1) 保健指導等実施人数：79人 (2) 実施団体数：123団体 参加人数：6,417人（延べ）</p>	
2	重 点 目 標	子育てしやすい環境の実現ときめ細かな子育て支援の充実	期限・数値目標等	各部局の自己評価
	具体的な重点取組項目（箇条書き）			<input checked="" type="radio"/>
	<p>① 第3次上田市子ども・子育て支援事業計画に基づく取組の推進 (1) 地域子ども・子育て支援事業の検証・評価 (2) 上田市子ども・子育て会議の開催・運営</p> <p>② 子育て世帯への経済的支援の実施 (1) 「上田市出産祝金」の継続実施 （第1子1万円、第2子3万円、第3子以降5万円） (2) ひとり親家庭への支援の充実・強化 ア 食品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業 （生活支援）児童1人あたり1万円の給付 (7) 住民税課税者の児童扶養手当の受給者への給付 (4) 公的年金等受給者への給付 (6) 家計急変世帯への給付</p> <p>③ 「ヤングケアラーの実態調査」の実施 (1) 小学生5.6年生、全中学生を対象に教育委員会と連携実施 （1人1台端末使用） (2) 結果の集計、傾向分析 (3) 支援が必要な児童・生徒の把握 サポートプランの作成及び支援</p> <p>④ 「上田市こども家庭センター」の適切な運営 すべての妊娠婦、子育て世帯、こどもへ一體的な相談支援 関係機関や地域との連携強化 (1) 母子保健機能と児童福祉機能の情報共有・連携強化 (2) 児童虐待防止、ヤングケアラーへの支援 ア 児童虐待防止対応、ヤングケアラーへの支援等の実施 イ 要保護児童対策地域協議会の開催による関係機関との連携強化</p> <p>⑤ 切れ目ない発達支援事業の基盤づくり (1) こども発達教育総合支援センターの整備 ア 発達相談センターと教育相談所一体化工事、 付帯会議室の改修 イ 学校教育課・教育相談所との支援調整会議の開催</p> <p>(2) 発達支援に関する支援者の資質向上 【定住自立園取組項目】 ア 上田地域定住自立園検討会の開催 イ 発達障害に関する正しい理解と適切な対応について 市民向け講演会、支援者向け学習会を定住自立園構成市町村と共同開催</p>	<p>① (1) 令和6年度施策の検証・評価 (2) 子ども・子育て会議の開催 年3回</p> <p>② (1) 「上田市出産祝金」の継続実施</p> <p>② (1) 9月末現在支給実績：411児童・9,650千円</p> <p>② ア (1) 9月末現在支給実績 578世帯、830名、8,300千円</p> <p>⑦ (1) 住民税課税世帯へブッシュ方式給付 (4) 申請方式による給付 (6) 申請方式による給付 (7) 対象 567世帯、813名 8,130千円 (4) 対象 7世帯、9名 90千円 (6) 対象 4世帯、8名 80千円</p> <p>③ (1) 実態調査の実施 11月 (2) 傾向の把握・分析 年度末 (3) 庁内連携による支援体制の構築 サポート・支援の実施 (3) 12月実施に向け設問検討し契約事務を進めている (2) 調査実施後に実施 (3) 当課を中心とした支援体制の検討</p> <p>④ (1) 保健師、子ども家庭支援員、虐待対応支援員、地域との連携 (2) ア 子育て世帯訪問支援事業 イ 要保護児童対策地域協議会 代表者会議 年1回 実務者会議 年3回 (1) 母子保健担当者会議 1回/月開催 6回 合同カンファレンス (2) ア 訪問家庭数19世帯 支援時間 790時間 イ 要対協代表者会議 7/25 第1回要対協実務者会議 6/30（第2回10月予定）</p> <p>⑤ (1) ア 改修工事開始 9月 新センター開所 11月予定 イ 2回開催 (2) ア 2回開催 イ 市民向け講演会 8/30 106人参加</p>		

## 【令和7年度重点目標】

重 点 目 標	具体的な重点取組項目（箇条書き）		期限・数値目標等	進捗状況・進捗度	各部局の自己評価
3	① 公立保育園における質の高い幼児教育・保育の推進、保育士の育成 (1) 保育士研修計画に基づく保育士の育成  (2) 保育園の運営・保育指導体制の強化 (3) 支援が必要な児童に対応する保育士の資質向上 (4) 不適切保育の未然防止 (5) 信州型自然保育認定の認定園拡大  ② 安心・安心な保育環境の整備 (1) 次期上田市保育施設整備計画の策定  (2) 公立園遊戯室等エアコン整備事業  (3) 公立園防犯設備整備事業 (4) 公立園照明LED化事業 (5) 城下保育園長寿命化改修工事 (6) 保育施設等の再配置に向けた調査・研究  ③ 保育人材の確保 (1) 保育士養成校に通う学生の保育所への就職促進 (2) 潜在保育士等、再就職希望者への支援  ④ 多様な人材の確保  ⑤ 保育の受け皿の確保と子育て支援の充実 (1) 令和8年4月開設民間小規模保育事業所の公募及び施設整備 (2) 「こども誰でも通園制度」の運用開始準備	① (1) キャリア別に実施  (2) 公立の各園に2回以上実施 (3) 研修会を5回以上、公開保育1回実施 (4) 通年で対応手順の周知、運用を実施 (5) 1園を認定  ② (1) 上田市公共施設整備総合管理計画を踏まえた新計画の策定 (2) 公立園6園を整備  ③ (1) 公立園10園を整備 (4) 事業者選定・設置の完了 (5) 実施設計の完了 (6) 調整、検討の実施  ④ (1) 職場説明会、ガイダンス等への参加 (2) 相談会、保育の職場体験会を2回以上開催 公式HP、メール、LINEを活用した募集情報の発信  ⑤ (1) 看護師、事務職、学生アルバイト採用等の実施  ⑥ (1) 事業所選定（8月）・施設整備完了（2月） (2) 運用開始準備の完了（3月）	① (1) 研修の実施（継続中）  (2) 保育課職員による巡回指導の実施（継続中） (3) 研修会を7回実施、後期の研修会や公開保育の準備 (4) 対応手順の周知、運用（実施済） (5) 1園を認定（実施済）  ② (1) 令和8年2月開催の上田市子ども子育て会議にて、次期計画の協議を行う  (2) 1園は設置工事中で年度内に完成予定、5園は実施設計が年度内に完了予定  ③ 施工業者を選定済、契約を進める (4) 施工業者を選定済、契約締結工事を進めている (5) 施工業者を選定済、設計を進めている (6) 調整、検討の実施  ④ (1) 就職ガイダンス等（3回）・養成校就職ガイダンス（4回） (2) 保育の職場体験会・説明会を11月・12月に計画（各2回）  ⑤ 学生等短期任用（5名任用）  ⑥ (1) 公募型プロポーザル実施による運営事業者を決定（7月） (2) 例規制定実施済 運用開始に向けて準備中		
4	重 点 目 標	医療費適正化の推進と国民健康保険の適切な運営		進捗状況・進捗度	各部局の自己評価
5	重 点 目 標	救急医療体制の整備と医師・看護師の確保による地域医療体制の充実		進捗状況・進捗度	各部局の自己評価